

## 1. 試験実施区分・実施時期等

## 1 試験実施職種・試験区分等

### ○ 試験実施職種

教諭、養護教諭は全 68 県市(前年度同)で募集されている。栄養教諭は 43 県市(前年度 44 県市)で募集されている。

### ○ 試験実施区分、併願・一括募集の実施状況

校種別となっている採用区分を弾力化し、校種や教科により併願や一括募集などを行っている県市は 41 県市(前年度 40 県市)である。

## 2 試験実施時期

1 次試験は 3 県市(前年度 2 県市)において 6 月、65 県市(前年度 66 県市)において 7 月に実施されている。2 次試験は 8 月に実施している県市が多い(57 県市(前年度同))。3 次試験は大阪府、大分県、沖縄県で 8～9 月にかけて実施されている。

## 3 採用内定時期

採用内定について、9 月実施は 10 県市(前年度同)、10 月実施は 48 県市(前年度 50 県市)である。

## 4 試験実施の周知方法等

### ○ 周知方法

ホームページへの掲載は全 68 県市(前年度同)で行われている。その他、募集要項の送付(65 県市(前年度 67 県市))、説明会の実施(66 県市(前年度同))、広報等への掲載(56 県市(前年度同))による周知や、新聞等が利用されている。一部の県市ではラジオ、電車広告や大学等への訪問等により周知されている。

### ○ 県市外での試験の実施状況

14 県市(前年度同)において、県市外の会場で試験が実施されている。

1 試験実施職種・試験区分等 (1) 試験実施職種・試験区分

区分 区市名	試験実施職種				教諭の試験区分	
	教諭	養護 教諭	栄養 教諭	その他	小/中/高/ 特支 それ ぞれで実施	左記以外
1 北海道	○	○	○		○	
2 青森県	○	○			○	
3 岩手県	○	○	○		○	
4 宮城県	○	○	○			小/中/高 それぞれで実施(特支は各学校種に含む)
5 秋田県	○	○	○		○	
6 山形県	○	○	○		○	
7 福島県	○	○			○	
8 茨城県	○	○	○	実習助手	○	
9 栃木県	○	○			○	
10 群馬県	○	○				小学校・中学校を一括募集、高等学校、特別支援学校は別募集
11 埼玉県	○	○	○		○	
12 千葉県	○	○				小/中/中高共通/高/特支
13 東京都	○	○				小/中/高/小中/小中高/中高/特支
14 神奈川県	○	○			○	
15 新潟県	○	○	○		○	
16 富山県	○	○				小/中・高/特支
17 石川県	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
18 福井県	○	○	○			小/中/中高共通/高/特支
19 山梨県	○	○	○		○	
20 長野県	○	○	○		○	
21 岐阜県	○	○	○		○	
22 静岡県	○	○			○	
23 愛知県	○	○	○		○	
24 三重県	○	○	○		○	
25 滋賀県	○	○	○		○	
26 京都府	○	○	○		○	
27 大阪府	○	○	○		○	
28 兵庫県	○	○	○		○	
29 奈良県	○	○	○		○	
30 和歌山県	○	○			○	
31 鳥取県	○	○			○	
32 島根県	○	○	○		○	
33 岡山県	○	○	○		○	
34 広島県	○	○	○		○	
35 山口県	○	○	○		○	
36 徳島県	○	○	○		○	
37 香川県	○	○	○		○	
38 愛媛県	○	○	○		○	
39 高知県	○	○	○		○	
40 福岡県	○	○	○		○	
41 佐賀県	○	○	○		○	
42 長崎県	○	○			○	
43 熊本県	○	○	○		○	
44 大分県	○	○			○	
45 宮崎県	○	○	○		○	
46 鹿児島県	○	○	○		○	
47 沖縄県	○	○			○	

区分 区市名	試験実施職種				教諭の試験区分	
	教諭	養護 教諭	栄養 教諭	その他	小/中/高/ 特支 それ ぞれで実施	左記以外
48 札幌市	○	○			○	
49 仙台市	○	○	○			小/中/高 それぞれで実施(特支は各学校種に含む)
50 さいたま市	○	○	○			小/中それぞれで実施(特支は各校種に含む)
51 千葉市	○	○				小/中/中高共通/高/特支
52 横浜市	○	○				小/中・高/特支 それぞれで実施(中・高で共通する 教科は一括募集)
53 川崎市	○	○				小/中/高/特支 それぞれで実施(中と高で共通する 教科は中に含む)
54 相模原市	○	○				小/中 それぞれで実施(中学校の教科等として、中 学校・特別支援を実施)
55 新潟市	○	○				小/中・高/特支 それぞれで実施
56 静岡市	○	○				小/中それぞれで実施
57 浜松市	○	○				小中 それぞれで実施(高、特支は募集していない)
58 名古屋市	○	○	○		○	
59 京都市	○	○	○		○	
60 大阪市	○	○	○			小/中/高 それぞれで実施(特別支援学校の募集 は行っていない)
61 堺市	○	○	○			小/中/小学校・幼稚園共通/小中一貫教育推進/高 等学校
62 神戸市	○	○	○	幼稚園 教諭		小/中(高は中に含む)/高(工業・商業のみ)/特支/ 幼 それぞれで実施
63 岡山市	○	○				小学校 中学校 小中連携推進
64 広島市	○	○	○		○	
65 北九州市	○	○	○			小/中/特支それぞれで実施
66 福岡市	○	○	○		○	
67 熊本市	○	○	○			小/中/中高 それぞれで実施
68 豊能地区	○	○	*			小/中 それぞれで実施(高や特支は小/中に含まず)
合計	68 (68)	68 (68)	43 (44)	2 (1)	45 (45)	23 (23)

(注) \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

## 1(2)併願・一括募集の実施

区分 県市名	併願	一括 募集	併願・一括募集の内容
北海道	○		特別支援学校教諭の普通免許状を所有(H30.3.31までの取得見込みを含む。)している者に限り、小と特小、中と特中(同一教科に限る)及び高と特高(同一教科(科目)に限る。)の併願を行うことができる。
青森県	○		小学校と特別支援学校小学部、中学校と特別支援学校中学部(同一教科に限る)、高等学校と特別支援学校高等部(同一教科・科目)で併願することができる。
岩手県	○*	○*	・小学校と中学校の併願を認める。 ・養護教諭及び栄養教諭を一括募集とする。
宮城県		○	中学校教諭・高等学校教諭の音楽、美術、保健体育、家庭は、中学校、高等学校の区別なく一括して採用となる
山形県	○		小学校及び特別支援学校小学部の志願者は、第2志望としてそれぞれ特別支援学校小学部及び小学校を併願することができる。中学校と特別支援学校中学部の志願者は、同一教科を受験する場合に限り、第2志望としてそれぞれ特別支援学校中学部及び中学校を併願できる。
福島県	○		小学校又は中学校の志願者で、特別支援学校教諭普通免許状を所有している場合、特別支援学校を第2志望とすることができる。
栃木県	○		小・中学校での併願を認めている。
群馬県		○	小学校・中学校を一括募集、高等学校、特別支援学校は別募集
千葉県	○	○	・小学校以外の志願者で、小学校教諭の免許を保有している者に、希望する場合は、小学校の併願を認めている。 ・特別支援教育以外の志願者で、特別支援学校教諭の免許を保有している等、一定の条件を満たしている者に、希望する場合は、特別支援教育の併願を認めている。 ・中高共通(国・社・数・理・音・美・保体・家・英)で募集を行っている。
東京都	○	○	特支小学部の一般選考受験者は、小学校との併願を希望することで、特支小学部で不合格となった者のうち、一定の基準を満たした場合は、小学校の第二次選考を受験することができる。
富山県		○	国語、社会(倫理・政経)、社会(日本史・世界史)、社会(地理)、数学、理科(物理)、理科(化学)、理科(生物)、理科(地学)、保健体育、音楽、美術、英語、家庭、農業、農業実習、工業(機械系)、工業(電気系)、工業(土木系)、工業(建築系)、工業(薬業系)、工業実習、商業、水産、技術、情報、福祉について、中学校・高等学校共通で募集を行っている。
石川県		○	中学校・高等学校共通で募集を行っている。
福井県	○	○	・2つの校種を併願して受験することができる。ただし、次の併願はできない。「小学校」と「高等学校(農・工・商・福)」、同じ校種の異教科、教諭と「養護教諭」、教諭と「栄養教諭」、「養護教諭」と「栄養教諭」 ・国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保体、家庭は中高一括募集を行っている
山梨県	○		小・中学校、高等学校及び特別支援学校小学部の志願者で、中学校、高等学校の両方の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭及び英語の免許状所有(取得見込)者は、特別支援学校中学部及び高等部の同一教科を第2志望とすることができる。
滋賀県	○		第2志望がある場合は、小と中、中と小、高と特支、特支と高、小と特支(理科または数学免許保持者のみ)、中と特支(理科または数学免許保持者のみ)の6通りの組み合わせを認めている。
京都府	○	○	・併願について ①中学校志願者が小学校を第2希望とする場合 ②高等学校希望者が中学校の同一教科(科目)を第2希望とする場合 ・共通募集について 校種区分を小学校・特別支援学校小学部、中学校・特別支援学校中学部、高等学校・特別支援学校高等部として実施
大阪府	○	*	併願対象区分:【一般選考】【身体障がい者対象の選考】のみ ・「小中いきいき連携」併願 →「小学校」出願者は「小中いきいき連携」に併願可能 ・「特別支援学校」併願 →「中学校」と「中学部」について、すべての教科で併願可能。「高等学校」と「高等部」については、共通して募集を行う教科(科目)に限り併願可能。 ・「中高」併願 →「中学校」と「高等学校」について、国語・数学・家庭・英語の出願者に限り併願可能。「中学部」と「高等部」については、国語・数学・音楽・美術・家庭・英語に限り併願可能。

区分 県市名	併願	一括 募集	併願・一括募集の内容
兵庫県	○		小・中学校において、特別支援学校を第1希望または第2希望として希望することができる。また、中学校と高校の国語・数学・英語・音楽・美術・保健体育・家庭については、中学校と高校を、養護教諭は高校看護を第2希望として併願できる。
鳥取県	○		中学校教諭志願者のうち、小学校教諭普通免許状を所有している者は、小学校教諭との併願可
岡山県	○		中・高の普通免許状所有者(取得見込みを含む。)で、国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の受験者は中・高の併願可能。
山口県	○		一般選考における中学校又は特別支援学校の小学部若しくは中学部を志願する者は、小学校を第二志願とすることができる。 また、以下に示す特定の教科(科目等)の組合せについては、相互に第二志願として併願することができる。 (1)一般選考における中学校音楽と特別支援学校中学部音楽 (2)一般選考における中学校美術と特別支援学校中学部美術 (3)一般選考における高等学校芸術(音楽)と特別支援学校高等部芸術(音楽) (4)スポーツ・芸術特別選考における中学校保健体育と高等学校保健体育 (5)スポーツ・芸術特別選考における中学校音楽と高等学校芸術(音楽)
香川県	○		小学校と中学校の併願可能
福岡県	○		中学校又は県立高等学校の教員希望者で、国語、社会(地理歴史)、数学、理科、保健体育、家庭又は英語を受験する者は、第2希望として県立高等学校又は中学校の同一教科を併願することができる。中学校の教員希望者で英語を受験する者は、第2希望として小学校を併願することができる。
佐賀県	○		中高の国語、数学、英語、音楽、美術、保健体育、家庭の7教科で併願を認めている。
長崎県	○*		特別支援学校教諭志願者は、小学部と中学部・高等部との併願ができる。(ただし小学校と中学校又は高校の免許状を有する者及び取得見込み者に限る)
熊本県	○	○	小・中学校英語A区分(小学校か中学校に配置予定)、小・中学校英語B区分(中学校に配置予定)は合わせて17名採用予定。小・中学校英語A区分志願者は、小・中学校英語B区分を併願できるものと
沖縄県		○	音楽、美術、家庭は中高共通で募集している。
仙台市		○	中学校・高等学校教諭への出願者は、中・高両方の教員免許状の保有又は取得を原則とするが、中学校教員免許状のみで受験可能としている。
千葉市	○	○	・小学校以外の志願者で、小学校教諭の免許を保有している者に、希望する場合は、小学校の併願を認めている。 ・特別支援教育以外の志願者で、特別支援学校教諭の免許を保有している等、一定の条件を満たしている者に、希望する場合は、特別支援教育の併願を認めている。 ・中高共通(国・社・数・理・音・美・保体・家・英)で募集を行っている。
横浜市		○	中と高で共通する教科は中・高で一括募集
新潟市		○	中・高共通
浜松市	○		小中併願教員(第1希望の校種(小・中のどちらか))で受験し、採用時には、第1希望の校種で採用になる場合と第2希望の校種で採用になる場合がある。
名古屋市	○		小/中・高/特支
京都市	○		小…幼又は中・総支、中…小・総支又は高、高…中、総支…小・中
大阪市	○		高等学校の出願者のうち、出願時に中学校との併願を希望したの者のみ、中学校との併願が可能。
堺市	○	○	「小学校・幼稚園共通」は「小学校」を第2志望とする併願可。 「小中一貫教育推進」は「中学校」を第2志望とする併願可。 「小学校・特別支援学校小学部」「中学校・特別支援学校中学部」はそれぞれ一括募集。 「高等学校」の理科(生物)、家庭は、「中学校」の同一教科を第2志望とする併願可。
神戸市	○		小/中で併願を実施
北九州市	○		特別支援学校志願者は、小学校または中学校を併願することができる。 ただし、志願する校種に相当する試験区分に限る。
福岡市	○		試験区分が中学校の受験者で、高等学校も併願する場合は、中高採用の意思を示すようにしている。また、高校の筆記試験は別日なので、他校種との併願を可としている。
熊本市	○	○	小学校(外国語教育推進)区分と小学校(特別支援教育推進)区分は、小学校(一般)との併願が可能。中学校(特別支援教育推進)区分は、中学校(一般)または中高共通区分のいずれか一つの教科と併願可能。中学校および高等学校の一部の教科において共通募集を行っている。
豊能地区	○		小・中両方の免許状の保有者は両方に出願可能
合計	33 (31)	17 (18)	
	41 (40)		

(注) \*は前年度から変更のあった県市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

## 2 試験実施時期

区分 県市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月まで	7月1～7日	7月8～14日	7月15～21日	7月22～28日	7月	8月	9月	9月
1 北海道	6月						○		
2 青森県	○				○			○	
3 岩手県	○				○			○	
4 宮城県	○				○			○	
5 秋田県	○				○			○	
6 山形県	○				○			○	
7 福島県	○				○			○	
8 茨城県	○		○				○		
9 栃木県	○	○					○		
10 群馬県	○		○				○		
11 埼玉県	○		○				○		
12 千葉県	○		○				○		
13 東京都	○		○				○		
14 神奈川県	○		○				○		
15 新潟県	○		○				○		
16 富山県	○				○		○		
17 石川県	○				○				
18 福井県	○			○			○		
19 山梨県	○		○				○		
20 長野県	○		○				○		
21 岐阜県	○				○		○		
22 静岡県	○		○				○		
23 愛知県	○				○		○		
24 三重県	○				○		○		
25 滋賀県	○		○				○		
26 京都府	○	○					○		
27 大阪府	○	○				○			8月
28 兵庫県	○	○					○		
29 奈良県	○	○*	*				○		
30 和歌山県	○				○		○		
31 鳥取県	○			○				○	
32 島根県	○			○			○		
33 岡山県	○		○				○		
34 広島県	○			○			○		
35 山口県	○			○			○		
36 徳島県	○				○		○		
37 香川県	○			○			○		
38 愛媛県	○				○			○	
39 高知県	6月		*				○		
40 福岡県	○			○			○		
41 佐賀県	○			○			○		
42 長崎県	○			○			○		
43 熊本県	○			○			○		
44 大分県	○			○			○		○
45 宮崎県	○			○			○		
46 鹿児島県	○			○			○		
47 沖縄県	○			*	○*		○		○

区分 区市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月まで	7月1～7日	7月8～14日	7月15～21日	7月22～28日	7月	8月	9月	9月
48 札幌市	6月						○		
49 仙台市	○				○			○	
50 さいたま市	○		○				○		
51 千葉市	○		○				○		
52 横浜市	○		○				○		
53 川崎市	○		○				○		
54 相模原市	○		○				○		
55 新潟市	○		○				○		
56 静岡市	○		○				○		
57 浜松市	○		○				○		
58 名古屋市	○				○		○		
59 京都市	○	○					○		
60 大阪市	○	○					○		
61 堺市	○	○					○*		
62 神戸市	○	○*			*		○		
63 岡山市	○		○				○		
64 広島市	○			○			○		
65 北九州市	○			○			○		
66 福岡市	○	○					○		
67 熊本市	○			○			○		
68 豊能地区	○	○					○		
合計	68 (68)	11 (9)	21 (22)	16 (19)	17 (16)	1 (1)	57 (57)	9 (8)	2 (3)

※ 石川県は、1次・2次の区分をしていない。大阪府、大分県、沖縄県は、3次試験を実施している。

(注) 1 \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

2 1次試験実施時期については、筆記試験と面接試験、実技試験等の日程が異なる区市は、筆記試験の日程としている。

3 2次試験,3次試験を複数月にわたり実施している区市については、開始月を実施時期とした。



### 3 合格発表時期・採用内定時期

区分 県市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期						
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 北海道			○			○					
2 青森県			○			○					
3 岩手県			○			○					
4 宮城県			○			○					
5 秋田県			○			○					
6 山形県			○			○					
7 福島県			○			○					
8 茨城県			○			○					
9 栃木県			○			○					
10 群馬県			○			○					
11 埼玉県			○			○					
12 千葉県			○			○					
13 東京都			○			○					
14 神奈川県			○			○					
15 新潟県		○					○				
16 富山県		○				○					
17 石川県			○			○					
18 福井県			○			○					
19 山梨県		○			○						
20 長野県			○			○					
21 岐阜県			○			○					
22 静岡県		○			○						
23 愛知県			○			○					
24 三重県		○					○				
25 滋賀県		○				○					
26 京都府		○				○					
27 大阪府			○			○					
28 兵庫県		○			○						
29 奈良県		○				○					
30 和歌山県		○					○				
31 鳥取県			○			○					
32 島根県		○				○					
33 岡山県			○			○					
34 広島県		○					○				
35 山口県			○			○					
36 徳島県		○			○						
37 香川県		○			○						
38 愛媛県			○			○					
39 高知県		○			○						
40 福岡県			○			○					
41 佐賀県		○			○						
42 長崎県			○			○					
43 熊本県		○			○						
44 大分県			○			○					
45 宮崎県			○			○					
46 鹿児島県			○			○					
47 沖縄県			○							○	

区分 区市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期						
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
48 札幌市			○								○
49 仙台市			○			○					
50 さいたま市		○				○					
51 千葉市			○			○					
52 横浜市			○			○					
53 川崎市			○			○					
54 相模原市		○			○						
55 新潟市		○				○					
56 静岡市		○				○					
57 浜松市		○				*	○*				
58 名古屋市		○*	*			○					
59 京都市		○			○						
60 大阪市			○			○					
61 堺市			○			○					
62 神戸市			○								○
63 岡山市			○			○					
64 広島市		○						○*			*
65 北九州市			○			*					○*
66 福岡市			○			○					
67 熊本市			○			○					
68 豊能地区			○			○					
合計	0 (0)	25 (24)	43 (44)	0 (0)	10 (10)	48 (50)	3 (2)	3 (2)	0 (0)	1 (1)	3 (3)

(注) 1 \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

2 内定を複数回に分けて行っている区市については、全内定者数に占める割合が最も高い月に○を付している。

4 採用試験実施の周知方法、県市外での採用試験の実施

区分 区市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での 採用試験の実施
	ホーム ページへ の掲載	広報等 への掲載	新聞等 への掲載	メール マガジン の配信	SNSの 活用	ポスター、 パンフレット 等の作成	募集要 項の送付	説明会 の実施	その他	
1 北海道	○	○	○*	○			○	○		
2 青森県	○		○				○	○		
3 岩手県	○		○			○	○	○		
4 宮城県	○	○	○			○	○	○		○
5 秋田県	○					○	○	○		
6 山形県	○	○	○				○	○*		
7 福島県	○		○			○	○	○		
8 茨城県	○	○			○	○	○	○		
9 栃木県	○	○	○	○		○	○	○		○
10 群馬県	○	○	○				○	○		
11 埼玉県	○	○		○	○*	○	○	○		○
12 千葉県	○	○	○		○	○	○	○		○
13 東京都	○	○		○	○	○	○	○		○
14 神奈川県	○	○	○		○	○	○	○		*
15 新潟県	○	○	○			○	○	○		
16 富山県	○	○	○			○	○	○		
17 石川県	○	○		○*		○	○	○		
18 福井県	○	○	○*				○	○		
19 山梨県	○	○				○*	○	○		
20 長野県	○					○	○	○		
21 岐阜県	○	○				○	○	○		
22 静岡県	○	○			○	○	○	○		
23 愛知県	○	○	○			○	○	○		
24 三重県	○	○				○	○	○	ラジオ(FM三重)の「三重県 からのお知らせ」を活用	
25 滋賀県	○	*				○	○	*		
26 京都府	○	○	○		○	○	○	○		
27 大阪府	○	○		○	○	○	○	○		
28 兵庫県	○	○					○	○		
29 奈良県	○	○				○	○	○		
30 和歌山県	○	○				○	○	○		
31 鳥取県	○	○*	○	○	○*	○	○	○		
32 島根県	○	○	○			○	○	○		
33 岡山県	○	○	○		○*	○	○	○		○
34 広島県	○	○				○	○	○		
35 山口県	○	○	○	○		○	○	○	大学等への訪問	○
36 徳島県	○	○	○			○	○	○		
37 香川県	○	○	○*			○	○	○		
38 愛媛県	○	○					○	○		
39 高知県	○	○	○			○	*	○	*	○
40 福岡県	○		○			○	○	○*	大学訪問を行い、就職担当 者に説明	○

区分 区市名	採用試験実施の周知方法									区市外の会場での採用試験の実施
	ホームページへの掲載	広報等への掲載	新聞等への掲載	メールマガジンの配信	SNSの活用	ポスター、パンフレット等の作成	募集要項の送付	説明会の実施	その他	
41 佐賀県	○		○			○	*	*	(県内)小・中・高・特・大学、市町教委、教育事務所等 (県外)都道府県教委、大学、県の出先機関	
42 長崎県	○	○				○	○	○		
43 熊本県	○					○	○	○		
44 大分県	○	○				○	○	○		
45 宮崎県	○	○	○			○	○	○		
46 鹿児島県	○	○					○	○		
47 沖縄県	○	○	○					○		
48 札幌市	○	○					○	○		○
49 仙台市	○	○	○				○	○		○
50 さいたま市	○					○	○	○		
51 千葉市	○	○	○		○	○	○	○		○
52 横浜市	○	○		○		○	○	○		○
53 川崎市	○	○		○		○	○	○		○
54 相模原市	○	○			○	○	○	○	大学訪問による説明	
55 新潟市	○	○				○	○	○		
56 静岡市	○	○				○	○	○		
57 浜松市	○	○		○		○	○	○		
58 名古屋市	○	○				○	○	○		
59 京都市	○	○	○			○	○	○	大学訪問等を通じ、大学就職担当者や学生へ説明	
60 大阪市	○	○				○	○	○		
61 堺市	○	○	○	○	○	○	○	○		
62 神戸市	○			○		○	○	○		
63 岡山市	○		○		○	○	○	○		
64 広島市	○	○				○	○	○		
65 北九州市	○	○		○		○	○	○		
66 福岡市	○	○				○	○	○		
67 熊本市	○	○				○	○	○		
68 豊能地区	○	○				○	○	○	電車内広告、駅構内でのポスター掲示 教員採用に関する雑誌への広告	
合計	68 (68)	56 (56)	31 (28)	14 (13)	14 (11)	58 (57)	65 (67)	66 (66)	6 (7)	14 (14)

(注) \*は前年度から変更のあった区市を表す。また、( )内の数字は、前年度の数値である。